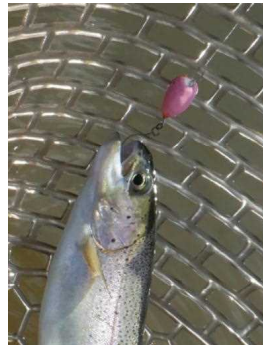
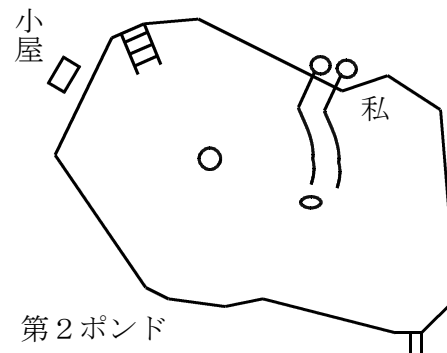


【ヒットルアー】

・モカSR(SS)ミドピーノ 2尾
 ・ウッサXS ミドピーノ 1尾
 ・プチモカSR(FII) 黄・オレンジ 1尾

・ファクター 1.2g セカンドイエロー 1尾
 ・マメしづくBB 桃 3尾

マメしづくBB
桃マメしづくBB
桃モカSR(SS)
ミドピーノ

【様子】

- 料金 半日午前 男性 ¥4,000 女性 ¥3,500 / ○火曜日は、放流なし、餌撒きなし。
- 晴れ、風はほとんどなし。水は濁っている。客は少ない。

午前7時45分～午前9時00分 4尾

- いつものようにモカSR(SS)ミドピーノからスタートした。しばらくしてヒット(&ゲット)。当たってくるが掛からないので、フック交換した。その後、1尾追加した。
- 他の色を試すがダメ。
- 遠くのマスを狙おう、ミドピーノで釣れるならと、ウッサXSミドピーノを投げた。1尾取ったが続かない。
- 表層にマスの姿があるので、プチモカSR(FII) 黄・オレンジを投げた。1尾取ったが続かない。

午前9時00分～午前10時30分 2尾

- ボトムを試した。1尾取ったが続かない。
- スプーンを試した。1尾取ったのみ。

午前10時00分～正午 2尾

○ツレがボトムで釣っているので、ボトムを試した。2尾取ったのみ。

<ツレ>

○ツレは釣り始めてから2時間は釣れなかった。場所を少し横に移動して、モカSR(SS)黒ザリガニで2尾釣った。その後、マメしづくBB桃を使ったボトムの釣りで数を伸ばした。結局、私より多く釣った。

【振り返り】

- 前回、前々回と同じ状況だった。厳しい。釣れなかった。
- 客が少なかったので、左側に少し移動しながら釣った。

<モカ・プチモカから始める>

①モカ・プチモカSR(SS) よく釣れるカラーから始める。他の色も試す。

○モカSR(SS)とモカDR(SS)では泳ぎが違うので、SRで釣れなくなったとき、DRを試す。

○ルアーチェンジするときに、最後の一投でロッドポジションを変えると釣れるときがある。

→ モカSR(SS)ミドピーノで2尾取ったのみ。色々試すがダメ。

②マジックジャーク

→ 早めにマジックジャークを入れた。反応がまったくない。色・ミノーを変えてもダメ。

③ボトムを試す。 → 早めにボトムを入れた。今日はボトムの反応が良かった。

④モカ・プチモカSR(SS) 釣れたカラーをもう一度試す。 → ダメ

⑤次の一手

これまで釣れていたルアーや釣り方を初めから繰り返す。 → そもそも釣れていない。

ボトムとかトップとか釣っていない層を釣る。 → トップを行う状況ではなかった。

→ ダメもとで試してみるか。

まだ使っていないルアーを試す。

○反応の良かったものから傾向をさぐり、ルアーをチョイスする。

○反応の良かった層をリトリブする。

→ パニクラMR、ミディアムクラピーを試したがダメ。

→ 表層にマスがない。(マスが沈んでいる)

モカSR(SS)の派手な色が見えなくなる場所でリトリブを開始した。

モカSR(SS)の地味な色はそのカウントまで沈ませてからリトリブを開始した。

→ ダメ。

上手な人の釣り方を探る。 → 頻繁に釣っている人がいないように思った。

⑥拾い釣りの状況の場合。

○すべてのルアーを試すつもりで投げる。スプーンも使う。

○一投目で釣れることがよくあることを認識する。

○一投目で反応がなければすぐに変える。

○一投目で釣れても、二投目で反応がなければすぐに変える。

【スプーンで釣る】

ロッドポジションはラインと一直線になるようにして、やや左(または右)に振ることを基本にする。

リトリブスピードはスプーンが泳ぐ一番遅いスピードで巻く。

泳層は概ねスプーンの重さによると考える。

泳層を探るときは、軽いもの(0.9g)から重いものへとする。上の層から下の層を探っていく。

これでカラーを探る。

表層を探るときは、0.9gから更に軽いものへと変えていく。

遠くの表層は、0.9gのスプーンを使い、ロッドティップを上げて釣る。

→○ファクター0.9gを投げた。全く反応がない。

○ファクター1.2gセカンドイエローを投げた。いきなりガツンときた。比較的良型だった。

これをヒントに続けるべきだったか。

○ファクター1.8gセカンドイエローを投げた。ダメ。

○その後、スプーンを変えたり、ロッドポジションを変えたりしたが、反応なし。

○ファクター1.2gセカンドイエローでたまたま釣れた感じである。

※フロロで試した。ライトラブルがあった。